

群馬県感染症発生動向調査情報（週報） 【富岡保健所Ver.】

令和5年第12週（令和5年3月20日～3月26日）

令和5年3月30日

富岡保健所

★日本国内でサル痘患者の報告が急増しています★

- 国内の発生状況**：国内では、2022年7月25日に、国内1例目の患者が報告されました。今年に入り患者の発生が増加しており、**2023年3月28日時点で80例の患者等が報告されています。**※群馬県内での報告はまだありません
- 感染経路**：ウイルスを保有している動物からの感染がありますが、今回の流行では感染した人の皮膚病変・体液・血液との接触（性的接触を含む）、患者との接近した対面での飛沫への長時間の曝露、患者が使用した寝具等との接触等により感染が拡大する、「ヒトからヒトへの感染」がメインです。
- 臨床症状**：多くは発熱、頭痛、リンパ節腫脹などの症状が0～5日程度持続し、発熱1～3日後に発疹（顔面から出現して全身へ拡大）が出現します。**ただし、今回の流行では発熱等の先行する症状がない症例も半数ほどあり、発疹も特定の部位のみで見られることが多いです。**中でも肛門や生殖器の頻度が最も多く、体幹・四肢、顔、手のひら・足の裏などでもみられることもあります。



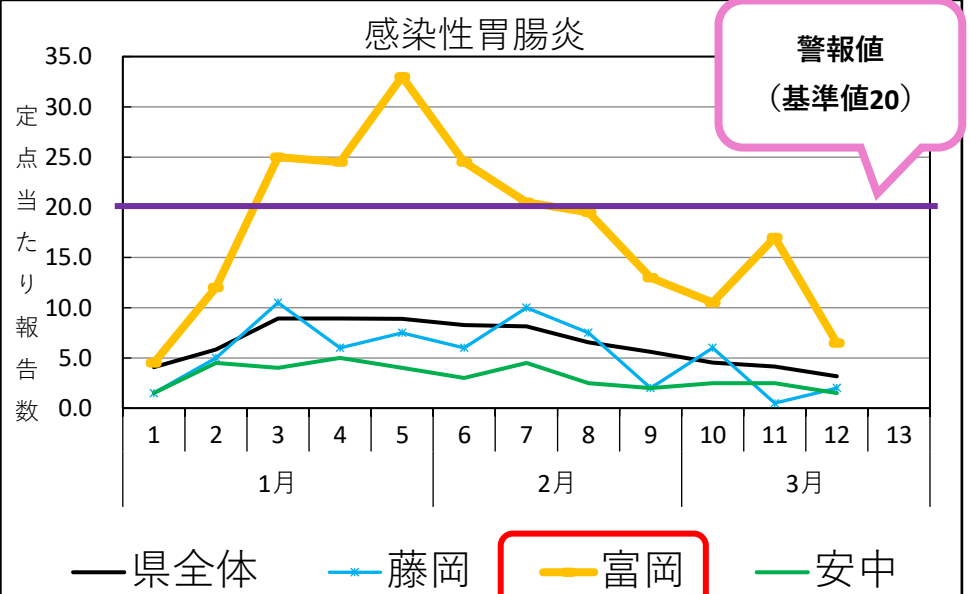
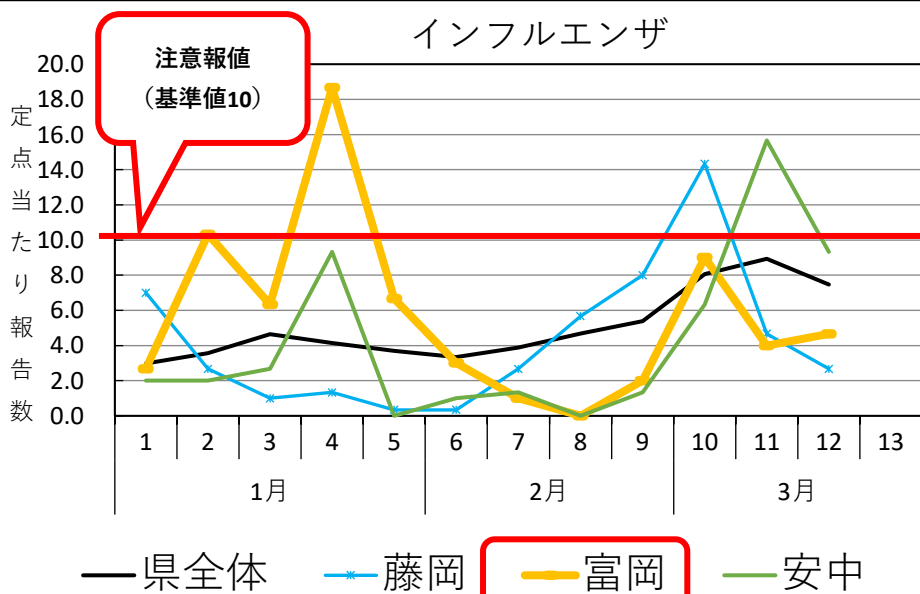
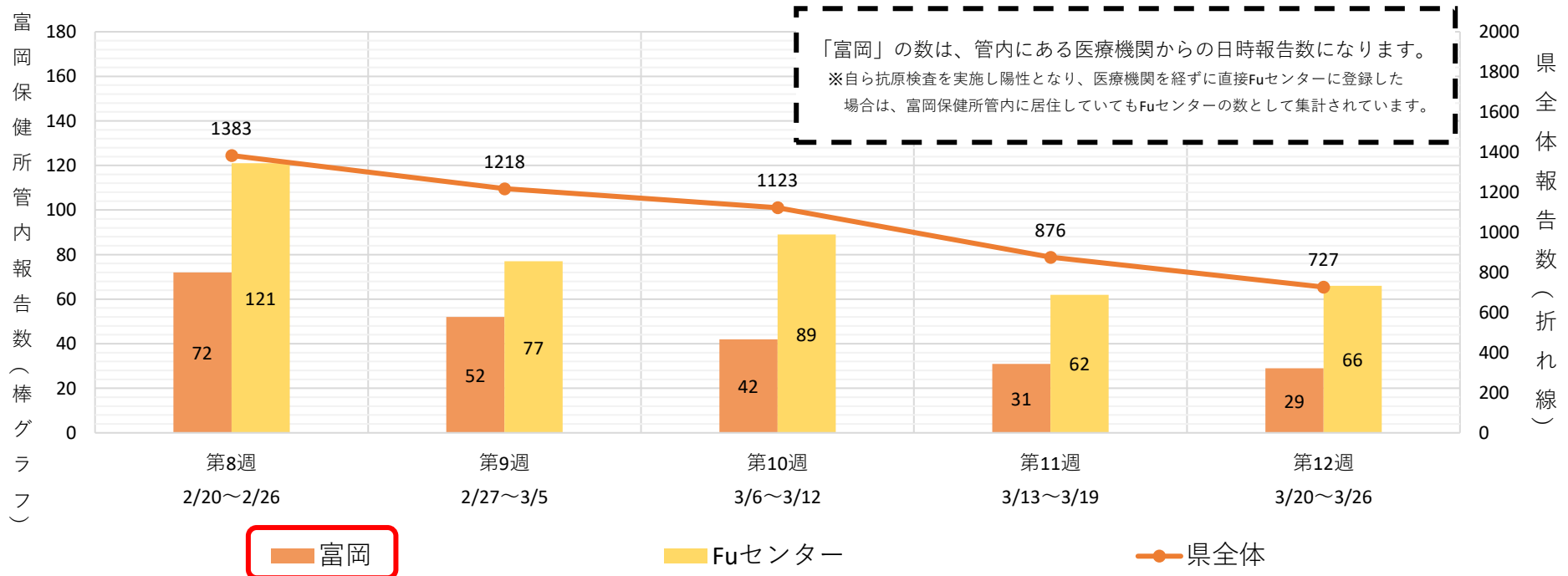
詳しく知りたい方はこちら！！
サル痘について（厚生労働省HP）

全数報告（富岡保健所管内）

・なし

【新型コロナウイルス感染症の日次報告数】

<週単位> 富岡保健所管内,県フォローアップセンター（Fuセンター）,県全体



※感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計・作成しております

★その他の感染症の情報は群馬県ホームページで公開しています★

「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>

